

# 平成27年第5回大野城市議会12月定例会一般質問通告

○本会議 3 日目（一般質問）

平成27年12月10日 午前 9 時 30 分（於 議 場）

| 氏 名    | 件 名   |
|--------|---|
| 大塚 みどり | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 健康づくりを支え合うまちづくりについて               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 成人の健康診査受診について</li> </ol> </li> <li>2. 高齢者の暮らしを豊かに支える地域福祉について               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 地域福祉の充実について</li> </ol> </li> </ol>   |
| 森 和也   | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 防災・防犯（安全安心のまちづくり施策）について               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 災害対応について</li> <li>(2) 災害対策本部設置運営訓練について</li> <li>(3) 防犯について</li> </ol> </li> <li>2. 大野城市社会福祉協議会への助成について               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 本市と大野城市社会福祉協議会（以下「社協」という。）との関係、日ごろの連携状況は。特に助成金の種類、額、その考え方はどうなっているか</li> <li>(2) 社協職員人件費の助成状況は、また、助成基準の考え方について</li> <li>(3) 社協が行なう事業に対し、助成を行なっているか</li> <li>(4) その他市長が必要と認めた費用として、社協が行なっている障がい者や高齢者などの支援事業に対し、ボランティアスタッフが安心して参加できるよう助成金を支給することはできないか</li> <li>(5) 社協が行なっている「ふれあいの旅2015」は、実質一人二万八千円かかるところを、ボランティアが一人五千元、ハンデをお持ちの方が一人一万五千元の参加費を負担し、実費との不足分については、赤い羽根共同募金からの配分金で賄っている。この事業に対して、ハンデをお持ちの方がより参加しやすい状況を確保するため、市から社協へ助成はできないか</li> </ol> </li> </ol> |
| 山上 高昭  | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 歩道へのベンチ等の設置について               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 設置の要件について</li> <li>(2) ベンチ等の設置の現状、管理について</li> <li>(3) 今後の計画について</li> </ol> </li> </ol>   |
| 松下 真一  | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 市民生活の支援施策について               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 教育支援について</li> <li>(2) 生活保護世帯への支援について</li> <li>(3) 本市に住みたくするための支援について</li> </ol> </li> </ol>  |
| 河村 康之  | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 認知症の対策について               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 本市の認知症の実態について</li> <li>(2) 小中学校での認知症教育について</li> </ol> </li> <li>2. 障がい者の地域生活支援事業について</li> </ol>   |

| 氏 名   | 件 名  |
|-------|--|
|       | (1) 本市における障がい者の実態について<br>(2) 障がい者（児）の移動支援について  |
| 松崎 正和 | 1. (仮称) 大野城心のふるさと館建設の市民報告会について<br>(1) 4コミュニティセンターで行われた報告会の目的とその結果報告を願いたい<br>(2) 報告会は、施設建設に対する市民の意見を聞こうという態度に欠けていたように思うがどうか<br>(3) 施設建設が公表されて以来、多くの市民の意見考えを聞いてきたが、反対意見が圧倒的で建設に対して市民の理解が得られたとはとても思えない。<br>つくば市の総合運動公園建設の白紙撤回や宗像市の新体育館建設の凍結など、市民の意思を反映しての見直しが行われている。<br>市民が主役の市政というのであれば、ふるさと館建設の賛否を問う住民投票を実施してはどうか<br>2. おおの山城大文字まつりで上演された「大野城物語特別公演」について<br>(1) 15分たらずの物語上演のために200万円（1分あたり13万円）の税金が使われたと聞くが事実か<br>(2) 上演の中身も、船に乗った（船を持った）中学生たちが舞台を歩き回るばかりで、ナレーションも聞き取りにくく、主役を演じた井本市長と派手なレーザー光線や照明、スモークだけが目立つ状況の中で、何を表現したいのか、何をやっているのか全く理解できない市民がほとんどではなかったかと思うがどうか<br>(3) そもそも、大野城築城に至った壮大な歴史の事実を、わずか15分で表現できる訳がないとは思わなかったのか<br>(4) 今回の上演が市民感覚からかけ離れた究極の無駄使いと思うがどうか |

○本会議 4 日目（一般質問）

平成27年12月11日 午前 9 時 30 分（於 議 場）

| 氏 名    | 件 名   |
|--------|---|
| 平井 信太郎 | <ol style="list-style-type: none"><li>1. 聴覚障がい者に対する意思疎通支援事業の活性化について<ol style="list-style-type: none"><li>(1) 聴覚障がい者への支援について</li><li>(2) 要約筆記の普及について</li><li>(3) 今後の意思疎通支援事業についての提案</li></ol></li><li>2. 公共施設の利用状況について<ol style="list-style-type: none"><li>(1) 公共施設の予約時対応について</li><li>(2) 大野城市民に施設利用料金について</li></ol></li></ol>  |
| 井福 大昌  | <ol style="list-style-type: none"><li>1. 西鉄天神大牟田線連続立体交差事業の進捗状況と高架下の有効利用について<ol style="list-style-type: none"><li>(1) 西鉄天神大牟田線連続立体交差事業の進捗状況を教えてください</li><li>(2) 株式会社西日本鉄道と共同した市民会議などは今後予定されていますか</li><li>(3) 株式会社西日本鉄道の描いている完成ビジョンを市は現状どの程度把握されていますか</li><li>(4) 株式会社西日本鉄道は高架下の面積のうち15%の利用を市に認めているとのことですが、15%以上の要望をしていくお考えはありませんか</li><li>(5) 市はどのような完成ビジョンを描いているのか具体的に教えてください</li></ol></li></ol>   |
| 松崎 百合子 | <ol style="list-style-type: none"><li>1. 若者の雇用と労働教育について<ol style="list-style-type: none"><li>(1) ブラック企業問題など今日の若者の雇用状況に対する見解はいかがか</li><li>(2) 働く若者が身を守るために重要な法律や制度について</li><li>(3) 働く人たちの権利が守られるための本市の取り組みは</li><li>(4) 義務教育での進路、職業、労働教育について</li></ol></li><li>2. 男女共同参画社会の推進について<ol style="list-style-type: none"><li>(1) 10年目を迎えている大野城市男女共同参画条例について</li><li>(2) 本市職員における女性の管理職への登用（2030：2020年までに30%）をすることの見通しについて</li><li>(3) 地域の男女共同参画について</li></ol></li><li>3. 性暴力の防止について<ol style="list-style-type: none"><li>(1) 性暴力・性虐待の防止と根絶について</li></ol></li></ol> |
| 清水 純子  | <ol style="list-style-type: none"><li>1. マイナンバー（社会保障制度・税番号）制度について<ol style="list-style-type: none"><li>(1) 個人番号通知カードが各家庭に簡易書留で配達されているが、現状について</li><li>(2) この番号制度について、全市民が理解していると思われるか</li><li>(3) マイナンバー法による個人番号カードは、全市民が必ず申請するものなのか</li></ol></li></ol>  |

| 氏 名    | 件 名   |
|--------|---|
|        | <p>(4) 番号記載がされていない税申告や給付申請書は受理するのか。<br/>行政サービスから排除されることはないのか</p> <p>(5) 顔認証システムの目的は</p> <p>(6) マイナンバー制度のメリットとデメリットは</p> <p>(7) 市役所内で、マイナンバーを使用する部署はどのくらいあるのか</p> <p>(8) 守秘義務をはじめ庁内での情報共有を図るため、職員の研修や指導は</p> <p>(9) 日本年金機構による個人情報漏えいに対する抜本的な解決はなされていない上に、10月には厚生労働省室長補佐による汚職事件も発生。<br/>年金や医療のほか納税情報管理、18年度からは預貯金の情報など幅広い個人情報の一元管理化であることから、情報管理は万全か</p>   |
| 松田 美由紀 | <p>1. 自転車の交通安全対策の強化について</p> <p>(1) 道路交通法改正にともなう交通安全教育実施状況</p> <p>(2) 自転車保険の普及促進の取り組みについて</p> <p>2. 妊産婦の歯科検診及び保健指導について</p> <p>(1) 大野城健康・食育プランでは母親教室や母子健康手帳交付時の歯科指導が主な取り組みとして記載されている。取り組み状況について</p> <p>(2) 平成25年6月定例会で年子や双子、障がい児などを持つ妊婦やその子どもの訪問歯科について質問したが、その後の取り組みについて</p> <p>(3) 妊産婦歯科検診の実施に対する本市の考えは</p> <p>3. 子どもの貧困に対する対策計画について</p> <p>(1) 福岡県では、福岡県子どもの貧困対策推進計画案に対して11月16日から意見を募集している。本市は県の計画に対して意見を提出しているかどうか</p> |